

市長あいさつ

皆さま、こんにちは。

日に日に寒さも厳しくなってきましたが、国では、冬季を迎えるにあたりまして、節電を呼び掛けています。

節電のお願いをする期間は、12月1日から3月31日までの終日となっています。

皆さまにおかれましても、ご自分のライフスタイルに合わせて、無理のない範囲で省エネ・節電へのご協力をお願い申し上げます。

さて、11月18日、国の文化審議会から、全国で109件の建造物を登録文化財とするよう答申がなされたところでございます。

そのうち1件は、取手市寺田の前田建設工業株式会社ICI総合センター敷地内に移築をされました旧渡辺甚吉邸でございます。

取手市では、国の登録文化財の第1号となるものでございます。

旧渡辺甚吉邸は、昭和9年に岐阜県出身の実業家である渡辺甚吉氏の私邸として、昭和9年、東京都の白金台に建築をされ、令和4年3月、前田建設工業株式会社ICI総合センターに建築当時の姿に復原をされたところです。

昭和初期の洋風建築の技術・意匠の高度さを現在に伝える貴重な建築物で、我が国におけるチューダー様式住宅の傑作でございます。大変名誉なことだと思います。

それでは、本日の発表事項に移ります。

はじめに令和4年第4回取手市議会定例会議案についてであります。

会期は、11月29日からとなります。

定例会に提出する議案は、条例の制定が2件、条例の一部改正が5件、市道路線の認定・変更が合わせて2件、訴訟上の和解が1件、一部事務組合の解散・統合関連が3件、令和4年度補正予算が5件、教育委員会委員の選任同意などの人事案件合わせて19件を提案いたします。

はじめに、条例の制定は、取手市地域振興基金条例など2件を提出いたします。

次に条例の一部改正は、取手市印鑑条例の一部を改正する条例など5件を提出いたします。

次に令和4年度補正予算についてです。

始めに、一般会計補正予算についてご説明いたします。

一般会計補正予算の総額は、5億4,851万8千円の増額で、補正後の予算総額は、448億9,122万7千円となります。

歳出補正予算の内容ですが、一点目に、生活保護費、障害者自立支援給付費及び障害児通所給付費の増額に伴い、扶助費を合計で3億1,000万円増額いたします。

二点目に、昨今のエネルギー価格等の高騰に伴い、公共施設における電気・ガス等の光熱水費に不足が生じる見込みであることから、光熱水費を合計で1億156万7千円増額いたします。

次に、特別会計につきましては、取手駅西口都市整備事業、国民健康保険事業、後期高齢者医療、介護保険の補正予算となります。

第4回取手市議会定例会議案につきましては、以上のとおりでございます。

次に、市オリジナル命名書のプレゼントについてです。

市では、令和4年12月1日より、出生届を出した方に、赤ちゃんの名前や生年月日などを印字した「命名書」をプレゼントすることで、赤ちゃんの誕生をお祝いさせていただきます。

このサービスは、県内の市町村で初めての取り組みとなるものです。

デザインは4種類でございまして、市の木であるモクセイ、月桂樹、市の花であるツツジ、フジをモチーフとして、すくすくと成長するようにとの願いを込めております。

サイズは、A4サイズとはがきサイズをご用意しております。記載する内容は、赤ちゃんの名前、生年月日、出生時の身長・体重です。

縦書き・横書きから選ぶことができ、デザイン、サイズとの組み合わせから16通りとなり、お好きなものを選んでいただくことができます。

次に、第54回とりで利根川たこあげ大会・第53回とりで利根川どんどまつりについてでございます。

令和5年1月14日 土曜日に、3年ぶりとなります「とりで利根川たこあげ大会」を、また、同日、「とりで利根川どんどまつり」を取手緑地運動公園にて開催をいたします。

「とりで利根川たこあげ大会」は、午前9時30分より午後2時まで、日本の凧の会、下総凧の会の皆様のご協力のもと、自作たこコンクールやたこ作り教室、たこのプレゼントなどのイベントを催し、全国のたこ作り愛好家の方も参加をする恒例行事です。

また、同日同会場で午後4時より開催をいたします「とりで利根川どんどまつり」は、正月飾りやしめ飾りなどを燃やした残り火で餅を焼いて食べ、無病息災を願うイベントです。

本年も、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、福もちの販売、餅焼きは行わずに、しめ飾りなどのお焚き上げのみで開催をいたします。

市の新春の恒例行事であります「とりで利根川たこあげ大会」、「とりで利根川どんどまつり」へご参加いただければいかがでしょうか。

以上で、私からの説明を終わります。